

●誘発筋電図検査

手足の神経の上から電気刺激を行って、末梢神経炎、糖尿病性神経障害、手根管症候群などの神経障害の診断や評価をおこないます。そのため多少痛みを伴います。また、聴性脳幹反応（ABR）、体性感覚誘発電位（SEP）、視覚誘発電位（VEP）、術中神経モニターなどの検査も行います。検査時間は項目によって変わります。

